

# 紫 紺

〈題字〉 故 花田 衛先生

2020年4月30日 第30号



発行  
熊本学園大学付属中学・  
高等学校 同窓会 紫紺会  
編集  
紫紺会広報・情報委員会

紫紺会事務局  
〒862-0971 熊本市中央区大江2-5-1  
熊本学園大学付属高等学校内  
TEL&FAX 096-371-9333  
(毎週火曜・水曜 13時~17時まで)  
<http://shikonkai.com/>  
[shikon@lime.plala.or.jp](mailto:shikon@lime.plala.or.jp)  
紫紺会公式 Facebook、Instagramも  
ご覧下さい！



## Contents

同窓会長・学校長あいさつ	2
中高活動報告・紫紺会入会式	3
令和元年度総会&新春大同窓会	4
令和2年度役員・代表幹事一覧	5
支部・委員会・スポーツOB会活動報告 各期活動報告ほか	6~7
飾馬奉納紫紺会活動報告 令和元年度奉納寄付一覧	8
写真で振り返る紫紺会の一年	9
60周年記念誌の送付について	10
決算期変更および会則変更のお知らせ	11
60周年記念誌応援広告協賛一覧	10~11
高校創立60周年記念行事	12~13
卒業生紹介	14~15
2019年秋の叙勲受章者	15
令和2年度収支予算 事業計画・会費納入のお願い	16

# 剛 英 知 気 品 知



## 60周年終え、さらなる会員交流と母校支援へ

熊本学園大学付属中学・高等学校同窓会 紫紺会 会長 長野 英子（15期）

同窓会の皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。会員の皆様には日頃より同窓会活動に深いご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

本年は令和初の新年を迎えました。昨年は高校創立60周年の年で、紫紺会としては高校側と連携し、「古い歴史を知り令和に繋ぐ」をテーマに各種事業を推進してきましたが、その中で皆様方には大変お世話になり、おかげさまですべての事業を無事に終えることができました。まず、昨年9月26日に開催された記念式典、シンポジウム、記念音楽会、祝賀会には500人の参加を頂き、盛会のうちに閉会しました。また、高校創立60周年紫紺会記念誌の発行も企画し、誌面では1期から57期の皆様から寄稿文をご提供いただいたほか、同窓会や高校の年表も作成しました。274件の皆様から応援広告も頂き、1月末から皆様のお手元お届けしております。同窓生の皆様から募った学校への寄付「紫紺の絆寄付金」では、母校の生徒が自由に利用できるよう、パソコンの購入費にあてられています。記念行事を開催するにあたり、学校に対してボランティア活動を！と、青年部委員会を中心に学校教室の窓拭きも行いました。これら一連の事業に対する皆様のご協力、誠にありがとうございます。

一方、今年1月に開いた紫紺会の通常総会における決議では決算期の変更が承認され、4月から3月を1年として活動していくことになりました。本会としてはさらなる会員同士の交流や母校支援、社会貢献ができるように令和2年度をスタートしたいと考えていま



すが、まずは年会費の納入率アップを課題に掲げており、その方法の一つとして終身会費や入金方法などを検討中です。また、最近の傾向としては同窓会支援金の活用件数が大きく増え、それぞれの学年同窓会、支部交流会が活発になってきており、大変ありがたいことだと思っております。

しかしながら、今、世界中が新型コロナウイルスによるパンデミックで大変な時期となつています。そのような中、母校の熊本学園大学付属高校第59回卒業式が3月3日、無事に執り行われ、390名が卒業し、同窓会に入会されましたが、残念ながら今年は紫紺会への入会式が開催できませんでした。学校内にある同窓会事務局にも出入りができず、活動自体が停滞している状況にあります。できることを少しずつやっていきたいと考えています。今後も役員一同、一生懸命頑張つて参りますので、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

最後になりましたが、会員の皆様方のご健康と益々のご発展を祈念致しまして、挨拶いたします。

## 60周年記念行事への感謝を込めて

熊本学園大学付属中学・高等学校 校長 堤 豊

紫紺会会員の皆さま、平素より本校の教育・運営にあたっては深いご理解と暖かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。

令和元年9月26日に創立60周年記念式典を本校体育館にて挙行いたしました。高校・中学生徒1400名、教職員100名、多数の来賓の方々、奨学会そして紫紺会の役員の皆様、合わせて約1700名の出席者で体育館は一杯になりました。

式辞にて初代校長丸山先生による昭和34年の開校時に寄せられたお言葉を引用し、本校建学の精神と、本校の目指す「英知・気品・剛気」という生徒の誓いによる理想像をもう一度確認し、令和の時代に還暦を迎えた付属高校の新たな一歩を踏み出す決意を述べました。

引き続き、日黒純一理事長の挨拶の後、熊本県副知事の小野泰輔様、奨学会会長の久保貴資様よりご祝辞をいただきました。

続いて、創立60周年記念シンポジウムとして、「寄付の現在・過去、そして未来」が開かれ、西本一生氏（7期 本校元副校長）をコーディネーターに、3名のパネリスト 長野英子氏（15期 紫紺会会長、西村友作氏（32期 中国対外経済貿易大学教授、杉本麻美氏（44期 JCHO 熊本総合病院腎臓内科医師）による鼎談が行われました。世代の違う同窓生3氏のそれぞれの高校時代の映像を映し出すと、生徒たちは目を輝かせてスクリーンを見つめています。

後からは熊本県立劇場コンサートホールにおいて、創立60周年記念コンサートが行われました。本校27期の前野美千代氏によって、この日のために結成されたオーケストラ総勢46名による素晴らしい演奏が披露され、最後には生徒全



員でオーケストラ演奏に合わせ校歌斉唱も行いました。

夜は紫紺会主催の祝賀会が行われ、500名を超える参加者の皆さんとともに、60周年をお祝いすることができ、記念の1日となりました。紙面をお借りして、ご参加が叶わなかった同窓生の皆さまにご報告申し上げますとともに、企画・準備・運営等に多大なご協力をいただいた紫紺会の皆さま、当日ご臨席賜った同窓生の皆さまに改めて感謝申し上げます。

さて、高校・中学の現況についてお知らせします。高校は4月に第61期生が入学いたしました。前年度の入試倍率が高かったため、その反動で志願者減があり、心配されましたが、何とか419名の入学生を確保することができました。また、中学も第9期生67名が入学いたしました。同窓生の皆さまからは物心両面にわたり、多大なご支援をいただいております。特に昨年からはじめた「紫紺の絆」寄付金については、校内に自由に使えるパソコンを設置し、早速生徒たちが思い思いに使っている姿を目にするのができます。

61年を迎え更なる飛躍を目指す母校をお支えいただくよう今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 中高活動報告

平成から令和に年号が変わる年、高校に61期生が入学し、9月に創立60周年を祝う記念式典を挙行了しました。昭和と平成それぞれの30年を過ごしてきたことになりました。今年には中学校が10周年の記念の年を迎えます。中高ともに次の10年に向けてさらなる発展を目指していく所存です。

令和元年度の在校生は、中学校201名、高校1222名、学級数は中学6、高校32です。男女比は中学が4対6、高校はほぼ半々となっています。

大学入試では、国公立大学に178名（うち現役生は132名）、私立大学・短大に延べ689名が合格しました。主な合格大学は、国公立では熊本大48名、熊本県立大30名、鹿児島大21名、佐賀大8名、九州大7名、福岡教育大6名、九州工業大、宮崎大5名、長崎大、北九州大各4名、広島大、大分大、長崎県立大、宮崎県立看護大各3名、千葉大、京都大、神戸市外大各2名、北海道大、東京大、首都大東京、横浜国立大、神戸大、京都府立大各1名などでした。私立大学では熊本学園大115名、崇城大72名、福岡大70名、西南学院大65名、熊本保健科学大37名、近畿大、立命館大各23名、同志社大10名、東海大9名、尚綱大、法政大各6名、関西学院大、

中央大各4名、立教大、早稲田大各2名などとなっています。

部活動においては、6月の県高校総体を経て、ボート部が男女舵手付きオールドブル、男女ダブルスカル、男女シングルスカル、女子テニス部は団体、シングルス、ダブルス、体操部は男子団体・個人、女子個人、バドミントン部は男子団体、シングルス、ダブルスが全国高校総体に出場。ボート部男子オールドブルが準優勝、バドミントン部シングルス池端君が三位入賞を果たしました。文化部では、囲碁部個人、放送部個人朗読部門、合唱部が県予選を経て全国総文祭に出場しています。

また、中学校では体操部が県中体連で男女団体優勝、九州大会で男子団体が準優勝、百人一首部が県大会優勝、放送部個人朗読部門、吹奏楽部、合唱部が県大会で上位入賞の活躍、理科部が熊本県科学研究物展示会で熊本熊日ジュニア科学賞を受賞するなど多方面で活躍しています。

施設面では、2020年大入試改革・教育課程再編を見据え、ICT環境の整備を進めてきました。今年は、3年生の教室に電子黒板を整備し、設置から3年目にして、中高全ての教室において、電子黒板が常設されました。昨年整備した校内の無線LAN

はさらにアクセスポイントを増設し、ラウンジでもインターネットにアクセスできるよう整備しました。

また、紫紺会より寄贈のラズベリーパイをラウンジに設置し、生徒の調べ学習などに活用しています。

中学校では、開校当初から利用してきたiMacに加え、MacBookを購入し、学年全体で深学科プログラムにおける活用や校舎内どこでも自由に持ち運んでアクティビに活用できる環境が整いました。

ハード面について、令和の時代にあった環境が整いましたので、生徒が主体的な学びができるよう深学科プログラムの充実等、ソフト面の教育内容の充実を図ってゆきたいと考えています。



▲2015年3月に完成した高校の4階建て新校舎

## 紫紺会入会式

紫紺会では毎年3月、高校体育館で卒業生を対象とした紫紺会入会式を開いており、同窓会長はじめ会の役員が出席し、各委員会の活動報告をした後、各期卒業生の代表幹事に委嘱状を贈呈していましたが、今回は新型コロナウイルスの影響で、止む無く中止。紫紺会入会案内文と卒業記念のUSBメモリ、昨年の紫紺会会報誌を卒業生全員に配布しました。

また、卒業式で堤校長から紫紺会の説明を一言ですが、話して頂きました。

(写真は昨年の紫紺会入会式の模様)



# 「60周年記念事業ありがとう！」

## 新春大同窓会に県内外から350人



遠くは関東や関西からの出席もあった大同窓会

2020年1月25日に熊本市中央区上通町のホテル日航熊本で紫紺会の新春大同窓会があり、県内外から同窓生ら関係者約350人が出席しました。

当日は通常総会で今年度の収支予算と事業計画案を審議・承認した後、午後7時からの大同窓会では、長野英子会長が「昨年は皆さまの多大なご支援で母校の創立60周年記念事業を無事に終えることができ、心から感謝している。同窓会運営は年会費の徴収率アップなど課題も多いが、若い同窓生による新しいアイデアで会は活性化している。今後も紫紺会で良かったと思ってもらえる会を目指していきたい」と、周年記念事業の御礼や記念事業の締めくくりとなる60周年記念誌が前日の24日に完成したことを報告。幸田亮一熊本学園大学長による音頭で乾杯後は久しぶりの再会を懐かしむ先輩・後輩や先生方とにぎやかに歓談する同窓生の姿が会場各所で見られました。



60周年記念誌を披露し、挨拶する長野英子会長



今年度の収支予算と事業計画案を審議・承認した通常総会



昨年優秀な成績を残した部活動顧問の先生方に奨励賞を授与する長野会長(左)



今年の藤崎八幡宮秋季例大祭で担当期の隊長を務めるにあたり、あいさつする矢田琢磨さん(43期、右から4人目)ら



一番若い出席者となった42期以降の同窓生



旧交を温める大先輩の1期生



代表幹事や新旧役員など勢ぞろいの21期生

# 令和2年度 紫紺会役員

委員会等	役職	氏名	期	委員会等	役職	氏名	期
会長		長野 英子	15期	事業活動委員会	委員長	桑原幸津江	25期
副会長		木村 光男	16期		副委員長	上村 元三	16期
		馬原 隆	17期		〃	古閑 正一	24期
		小田 勝也	19期		〃	古閑 知子	26期
		寺本 光秀	22期		委員	藤井宥貴子	22期
		桑原幸津江	25期		〃	八ツ波美和子	22期
		古閑 知子	26期		〃	三森 りか	22期
事務局	事務局長	村上 康彦	15期		〃	野村 広恵	25期
	事務局次長	村田 護親	32期		〃	本山 玲子	25期
	〃	奥村 誠基	33期		〃	吉富ますみ	36期
	〃	中村由紀子	34期		参与	藤本 博之	29期
	〃	山本 剛	34期		委員長	寺本 光秀	22期
	書記長	田尻祐充子	21期		副委員長	西上 佳孝	25期
	〃	小島 友希	33期		青年部委員会	委員長	嶋村拓二郎
	事務局員	上坂 尚子	19期	副委員長		榎 崇文	40期
参与	堤 泰之	32期	〃	塚本 龍一		47期	
監事		平木 邦昭	14期	委員		内田 雄也	37期
		前川 浩幸	18期	〃		永廣 一晃	39期
		三浦 勲	23期	〃		道山 明香	42期
代表幹事会	代表幹事長	金澤 一弘	15期	〃	井上 慶一	46期	
	副代表幹事長	石本 敏明	9期	〃	富田 修成	46期	
	〃	山本 宣房	15期	飾馬奉納実行委員会	委員長	宮本 祐樹	38期
	〃	田上 明裕	29期		副委員長	加藤 誠貴	37期
	〃	檜橋 一玄	34期		〃	渡邊 憲輔	39期
財務委員会	〃	眞弓 知也	48期	60周年実行委員会	委員長	木村 光男	16期
	委員長	馬原 隆	17期		副委員長	金澤 一弘	15期
	副委員長	前田記代子	15期		〃	寺本 光秀	22期
	委員	永松 豊	16期		〃	木下 知香	24期
	〃	木下 知香	24期		〃	吉川 久美	24期
広報・情報委員会	〃	古閑 知子	26期		委員	笹路久美子	15期
	委員長	佐伯 昇治	13期		〃	山崎 幸恵	17期
	副委員長	志水 和幸	18期		〃	小田 勝也	19期
	〃	原田 佳英	35期		〃	末富 仁美	24期
	〃	佐藤マリア	37期		〃	西岡ゆかり	24期
	委員	宮崎 常	39期		〃	山室 圭子	24期
	参与	齊藤 弘美	40期	〃	森山希倫子	24期	
	大島 栄祐	40期	〃	鎌田 剛	30期		

## 紫紺会 代表幹事一覧

期	卒業年	名前	期	卒業年	名前	期	卒業年	名前	期	卒業年	名前
1	S37	立川 恵之助	16	S52	村田 敬治郎	31	H4	出先 教明	46	H19	井上 慶一
2	S38	今村 宏	17	S53	松江 由美	32	H5	堤 泰之	47	H20	塚本 龍一
3	S39	井手 和洋	18	S54	志水 和幸	33	H6	池本 千寿	48	H21	眞弓 知也
4	S40	坂元 邦彦	19	S55	伊津野 浩	34	H7	植田 真功	49	H22	高橋 直人
5	S41	工藤 博	20	S56	崎坂 浩行	35	H8	千々岩 慎吾	50	H23	上坂 萌子
6	S42	白野 国久	21	S57	中山 貴夫	36	H9	高松 大輔	51	H24	中野 翔梧
7	S43	前田 英治	22	S58	寺本 光秀	37	H10	内田 雄也	52	H25	上坂 暖子
8	S44	和田 信一	23	S59	川口 修	38	H11	山口 敦司	53	H26	小野 晃嗣
9	S45	上野 和徳	24	S60	白石 隆	39	H12	永廣 一晃	54	H27	長濱 美優
10	S46	本田 順治	25	S61	西上 佳孝	40	H13	久富 信夫	55	H28	宮崎 真吾
11	S47	伊瀬知 裕	26	S62	松岡 衣美	41	H14	渡邊 陽一	56	H29	井田 彩心
12	S48	臼杵 和孝	27	S63	鈴木 浩二	42	H15	豊田 隆志	57	H30	今村 拓詩
13	S49	佐伯 昇治	28	H1	水田 貴光	43	H16	矢田 琢磨	58	H31	村田 雅弥
14	S50	宮本 亘	29	H2	田上 明裕	44	H17	井手 誉大			
15	S51	吉田 敏郎	30	H3	廣末 好信	45	H18	松下 翔			

# 紫紺会支部・委員会活動報告

## 事業活動委員会

委員長 桑原幸津江(25期)

令和2年1月25日、令和初の総会及び新春大同窓会に多くの同窓生がご参加いただき盛会に終わりましたこと、皆様に心

より御礼申し上げます。

また、昨年は花見の会及び年祝いの会も盛会にて開催。さらに60周年記念行事も担当委員の方々のご協力のもと素晴らしい行事となりました。役員、代表幹事、会員の皆様方のご協力、心よ

りました。

令和元年8月には紫紺会青年部と合同の若手交流会、11月には5校経済同友会の合同例会、12月には新入会員歓迎会、さらに令和2年2月には隠れた善行を

## 紫紺経済同友会

事務局 榎 崇文(40期)

紫紺経済同友会は、令和元年度に会長が吉村浩之(19期)から寺本光秀(21期)へバトンタッチしました。寺本会長は会の伝統的な発展を図るために若手会員の拡大に力を入れ、今年度には16人の新規入会があ



昨年12月に松屋本館で開催した新入会員歓迎会。このほど、新たに会員になった13人を歓迎した

## 関西紫紺会

実行委員長 松岡利康(9期)

関西支部(赤星武徳支部長/1期)では、2019年11月30日、大阪・梅田、阪急グラントビル「グラント白楽天」にて2年振りに同窓会を開きました。高層ビルから夜景を眺めながら和気あいあいとした同窓会になりました。

特に今回は、長年、赤星支部長と共に関西支部を支えていただきながら亡くなられた坂口哲司さん(7期)の追悼と、長野英子紫

り感謝申し上げます。

今年度も会員の皆様の親睦と母校の発展となる事業を開催していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

行った生徒を表彰する奨励賞授与式を開催しました。

仕事での人脈を広げ、交流を図りたい方は是非ご入会ください(年会費は初年度無料ですよ!)

紺会会長就任祝いということもあり、意義深い同窓会となりました。

熊本からは、堤豊校長、



堤校長、長野会長も出席した2年振りの同窓会

## 東京紫紺会

会長 宮本恭(12期)

東京紫紺会大いに盛り上がっております。

今年も麹町の都市センターホテルにて新年会を盛大に開催致しました。

1期から57期の学生まで総勢60名を超える同窓生が集い、楽しい一時を過ごし



東京五輪音頭で大盛り上がり

ました。

学園や紫紺会本部より、多くの幹部の方々にご出席頂き、常連の猿渡先生や松本悦子先生にもご参加頂きました。

今年は「東京オリンピックを盛り上げよう!!」をテーマに全員参加のクイズ大会で大盛り上がり。

## 福岡支部

松永尚宏(29期)

紫紺会福岡支部の松永尚宏と申します。本年もよろしくお願いたします。昨年に関しましては、これと

いったイベントは催しませんでした。2020年度は紫紺会会員がオーナーの飲食店を探訪するなど、定例会を行いたいと思っております。告知は紫紺HPまたはFBで行いますので、

## 青年部委員会

令和元年度委員長 嶋村 拓二郎(41期)

榎崇文前委員長(40期)からバトンタッチを受け、1年が過ぎました。榎委員長が作ってこられた青年部の盛り上がり、の持統と新たな活性化を目的に活動を進め、青年部役員全8人で力を合わせて、若手会員の参

最後はあの名曲、三波春夫、東京五輪音頭を皆で大合唱。

小池都知事もお呼びしたいほどの盛り上がりで閉会致しました。

今後東京紫紺会は「参加者100名を目指す!!」をテーマに幹事皆で知恵を絞って参ります。

ご覧になっていただければ幸いです。また、皆さまよりこんなイベントがあればよいなど、アイデアも受け付けておりますので、よろしくお願いたします。

福岡支部はメンバーが少なく、また支部がある事をご存じでない方もいらっしゃると思っておりますので、皆さまのお力添えをいただき、紫紺会の輪を広げていきたいと思っております。

090-20087-6451  
jiroumilk2016@gmail.com

加を呼びかけ、交流を図りました。今年度も4月と12月にゴルフコンペを開催したほか、8月には若手交流会で街中パーベキューを行いました。12月にはチャリティーで「大江学園」へお菓子のクリスマスプレゼントをしました。さらに今年度に関しては、60周年記念事業の一環で学校窓拭き隊を結成し、校舎の窓拭きを行いました。また、大反響

だった記念バッジを青年部  
で考案し、販売いたしました。  
令和2年度も青年部一同  
で若手の参加を増やし、さ  
らなる発展を目指していき  
ますので今後ともよろしく  
お願い致します。



毎年恒例の若手交流会は昨年、  
街中パーベキニーを開催した



12月にはゴルフコンペの参加費の一部で  
大江学園にお菓子をプレゼントした

## バドミントン部創部60周年記念

皆様からの「恩に感謝」

学付バドミントン部OB会 会長 宮村 勇一郎(23期)

本校バドミントン部は昨  
年創部60周年を迎え、11月  
にはホテルキャッスルを会  
場にして記念祝賀会を開催  
しました。参加頂きました  
皆様、並びにこれまでご支  
援ご協力頂きました皆様は、  
この場をおかりし心より  
感謝申し上げます。  
当日は熊本県副知事田嶋  
徹様、学校法人熊本学園理  
事長目黒純一様、熊本学園  
大学附属中学校・高等学校  
長堤豊様、衆議院議員坂本  
哲志様をはじめ、県バドミ  
ントン協会の皆様、紫紺会  
の皆様方の総勢約200名  
にご参加を頂き盛会に催す  
ことができました。



60周年記念祝賀会11月16日



新年初打ち会 1月2日

例年の活動としては、3  
月の部員歓送迎会参加や夏  
季懇親会(8月10日)を行  
い、創部来続く1月2日の  
新年初打ち会では、昨年に  
勝る多くのOBの皆さんの  
参加を頂き盛会に行いまし  
た。

昨年全国高校総体南部九  
州大会(インターハイ)を  
迎えた学生からは、男子シ  
ングルス3位入賞(池端智  
也)、男子ダブルスベスト  
16(池端元哉・嶽本樹希)  
という嬉しい報告を受けて  
おります。

この吉報を機に、今後さ  
らに上を目指せる選手育成  
の一助となるようOB会とし  
ても一層支援して参りた  
す。

## 創部初のベスト4進出

野球部OB会 会長 池本 哲二(31期)

2019年9月に開催さ  
れました九州地区高校野球  
熊本大会(秋季大会)にお  
きまして、わが校初の準決  
勝に進出しました。

あと1勝して決勝へ進出  
すれば、九州大会出場とな  
り、そこで2勝したチーム  
が春の選抜甲子園大会に選  
出されるのが通例のため、  
この準決勝は、夢を実現す  
るための大一番となりました。

結果は、強豪の城北高校  
相手に延長10回、1-2×  
のサヨナラ負け。残念過ぎ



初の九州大会出場を逃した熊本県大会の準決勝  
城北高校戦(2019年10月5日)

飲食紫紺会  
会長 早川 誠(4期)

飲食紫紺会は飲食関係の  
方々と紫紺会の多大なる協  
力のもと立ち上げて4年。  
これまで「飲食店マップ発  
行」、「はしご酒大会」と、  
定期的に集まる機会をつく  
り交流を深めて参りまし  
た。

紫紺会同窓生の中にも飲  
食に関わる方が活躍されて  
います。起業され、創業数  
年生き残り、経営を続けて  
いくと、色々な課題が出て  
きます。継続、継承にもお  
手伝いできる組織づくりを  
目指すと同時に幅広い世代  
の卒業生の皆様にも還元で  
きれば幸いです。  
なお2020年東京オリ  
ンピック、パラリンピック  
が「お、も、て、な、し」  
を掲げて開催されます。飲  
食業界にとっても重要な役  
割を担う特別な年になるこ  
とでしょう。



飲食紫紺会会長、4期・早川先輩の  
お店は「や川」にて



きていることを実感する大  
変良い機会となりました。  
その後の11月に開催され  
た、熊本市内の1年生大会  
でも創部初の準優勝を果た  
した学付ナイン。今年の夏  
は、かなり注目が集まるこ  
とになると思いますが、全  
力疾走の学付野球に徹し  
て、挑戦を楽しんでもらい  
たいと思います。ご声援、  
よろしくお願ひします。

# 藤崎八幡宮秋季例大祭

## 「紫紺の想い」

紫紺会第42代隊長 豊田 隆志



飾馬奉納紫紺会第四十二代隊長を務めさせていだきました豊田隆志です。まず、藤崎八幡宮秋季例大祭で紫紺会として奉納するにあたり、関係者の方々は多大なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私が、飾馬奉納紫紺会に関わり始めたのは今から2年前の、ある先輩の言葉からでした。それまでは全くと言っていいほど祭りとは無縁で、祭りをどう楽しむのかさえわかりませんでした。

しかし、第四十一代の隊長で高校時代に剣道部で共に汗を流した嶋村先輩から、「来年、四十二期（35歳）は、飾馬奉納紫紺会の中心として、同級生を集めて、みんなで力を合わせて盛り上げなんけん！その隊長を務めてほしい」との言葉をかけていただきました。一瞬なんのことだか全くわかりませんでした。が、「高校時代からとても良くして頂いた嶋

村先輩が仰ることならば」という気持ちになり隊長を務めることにしました。

それからというもの、先代の隊長はもちろんのこと、歴代隊長や実行委員の先輩方が、右も左もわからない私に、祭りとはいかなるものかというところからご教示いただきました。本祭当日までの日々は仕事に祭りの準備にと色々大変ではありましたが、何かある度に先輩方が温かく差し伸べてくださり、なんとか祭りまでの業務を無事に終えることができました。もちろん、最大の協力をいただいた同級生の存在は忘れられません。しかしながら、実は同級生の協力を初めから得られていたわけではありませんでした。

四十二期は、卒業後、大きな同窓会を一度も行ったことがなく、正直、「祭りにみんなが参加してくれるだろうか。協力を得られるだろうか」というのが、私の最大の不安でした。その不安は現実のものになり、活動を開始した頃に集った同級生の数は、ほんの数名という状態でした。

人数が集まらないまま、1日1日があつという間に過ぎていき、不安と焦りが募るばかり。

しかし、「これまで先輩方が繋いできてくれた飾馬奉納紫紺会を四十二期で盛り下げるわけにはいかない。決めたことを途中で投げ出すわけにはいけない。」という強い想いで、同級生一人ひとり



に、この35歳という年で祭りを担う意味を説明していききました。気づくと一人が手を差しのべてくれ、また一人、そして、また一人と協力者が増えていき、協力者のみんながこの想いをSNSでシェアしてくれた結果、準備期間から祭り当日まで50人近くの同級生にサポートしていただき、担当期の役割を担い果たせるだけの協力を得る事ができました。そして祭りが終わった時、同級生のみんなが「楽しかった！ありがとー」と言ってくれたことは、何ものにも代えがたい最高の喜びと、最高の思い出となりました。

担当期としての役目は終わりましたが、祭りで集った同級生は今、担当期ではなく四十二期としてまた少しずつ集まるようになってきました。これも、祭りというきっかけで紫紺に集い協力し合った貴重な経験がそうさせてくれたと思っています。この大切さを紫紺会の先輩方は知っているからこそ、私たち担当期にその伝統を紡いでくれていたと実感しています。

改めて、令和という新しい時代の元年であり紫紺会60周年という記念すべき年に、飾馬奉納紫紺会の担当期という大役を受け継ぎ、次の代に渡すという貴重な経験・体験を頂いたことを光栄に思っています。ありがとうございました。

### ◆令和元年度奉納寄付一覧◆ (敬称略 順不同)

- 下通繁栄会、ア・スタジオ、燈、オッジ・ミラノ 松野龍也、熊本内科病院、(梅)ザ・ベイクト・ポテト、鳥亭、(梅)ビーカンパニー ブラチナ、15期 島村昌宏、熊本トヨベツ(梅)6期 齊藤直信、東亜シルク(梅)4期 長野和男、(梅)吉田整形外科製薬所、(梅)宮食 ホテルオークス、(梅)熊本ホテルキャッスル、上妻亭 13期 上妻利夫、(梅)前田産業 6期 木村洋一郎、紙弘 深浦社、ラトゥール、コグマ、旭タクシー(梅)25期 赤池恵徳、明和グループ 川口圭介、明和グループ 川口英之介、第一ビルサービス 31期 林田公治、(梅)ブレイン おはこ 平野正樹、(梅)うじし酒造、みらい、(梅)ファーマタウ 8期 岡山善郎、(梅)鳥井、西山塗装 西山公英、ヒガキ塗装、大日本塗料(梅)、九州エネルギー協同管理、AGCコーテック、高橋塗装、林田塗装、築、(梅)日の丸産業、杉島土地家屋調査士事務所、永田ツアーズ、(梅)相生プランニング 豊原新吾、RAC コーポレーション 山代真貴、(梅)newBAUデザイン、木原みのる、九研工業(梅)11期 佐藤秀敏、徳永酒店 15期 徳永龍徳、(梅)ワフーズ 酒とめし RIKI、15期 家入浩一、15期 富田伸、オフセット、菊陽自動車学校 17期 野上武、魚幸 18期 都甲憲治、熊本大同青果(梅)18期 月田潔孝、(梅)夢工場 16期 徳永雅三、18期 奥名克美、企画屋 16期 上村元三、15期 長野英子、ライフプラザ、18期 本田光二、あかりテラス、大和自動車、キャサリンズ's BAR 19期 藤本清美、紫紺経済同友会、19期 上坂尚子、10期 原 亨、(梅)ココユー 酒造恵之助、田邊由美子、不動モーターズ、(梅)馬場石油、ウエルディングガス(梅)熊本営業所、アレスト 江頭由佳、シャリマー、寿司・懐石 火の国、こめ&葡萄 22期 ハツ波美和子、ピンクウォーター、ピンクウォーター 猿渡由紀、ピンクウォーター 石崎、双葉タクシー 3期 石崎公士、松屋本館 25期 西上佳孝、(梅)村田自動車 3期 村田誠一、22期 緒方孝則、九機工業(梅)6期 梨子木和秀、ひかりタクシーグループ 22期 寺本光秀、ミスJ 岡村彰子、佳山、(梅)こざき 13期 古崎正敏、27期 鈴木浩二、熊本建物(梅)、熊本旅行(梅)、上林工業(梅)4期 上林節郎、(梅)愛住宅 29期 前田年哉、(梅)ニコニコ不動産 34期 山田高大、司法書士井上事務所 46期 井上慶一、(梅)みた商事 22期 中林文重、30期 平田勝大、司法書士嶋田事務所、24期 工藤雅弘、(梅)杏仁会 青明病院、江南病院、介護老人保健施設 フォレスト熊本、瑞應(梅)30期 吉村謙太郎、クリーニングのフレンド 27期 内田貴夫、スナックいぶき、NPO法人くまもと福祉フードタウン 29期 岡田聡二郎、(梅)タウン開発 30期 前田尚毅、社会福祉法人 博心会 30期 渡邊太郎、ボーラ化粧品熊本中営業所 2期 西村隆一郎、ムロユキ電器 30期 村上隆史、(梅)エス・エス・齋藤、(梅)すがコーポレーション 官聖、社会福祉法人 環友会、テイク5、30期 松川優子、(梅)マリーゴールド 31期 齊藤潤一、資産総合鑑定(梅)12期 西川毅彦、QUATTRO 有馬拓郎、31期 池本哲二、31期 安武光輝、ニュー天花 井上、スナック明星パンチ、(梅)南栄開発 17期 齊藤 忠、黒木鑑定事務所、(梅)ハイコム 甲斐達也、(梅)au熊本下通店)、ナナイロ、32期 永田、天真爛漫、花らん香ろん、勝手にしやがれ、トラットリア フェデリコ ヌオーヴォ、入江タクシー 10期 入江崇俊、銀杏釜めし 5期 藤田等、スナックことのは、メンバーズ ウィンズ、ありさ、ダイキンHVACソリューション九州(梅)、(梅)山代電機製作所 山代峰也、三葉電機工業、プレリウド、ビビッド、温石、円の家 24期 西岡、知友会 村上雄一、天野屋書店、原田写真場、(梅)堤酒店、山本屋、ラ・ベルツァ 19期 上野真裕、(梅)アルファシステムサービス、(梅)クリエイティブ・シオン、ちやおず、鳥生、35期 佐土原 熊本めぐみの園・バラ園、35期 佐土原 護、(梅)重建、36期 佐藤健次、BORDER、(梅)フレンド 杉野、ネオスタイル 益田、司法書士 毛利健太郎、(梅)原田建設 原田、大窪土地家屋調査士、花畑吟魚こんや、食堂ままかり、うな雅、ハコニワ、(梅)モリシマ、楽団 左座、田尻建設、喜楽、GENnBA 塚本邦裕、(梅)木村建設 木村賢正、(梅)中川建設工業、川口電工、ひがし電工社、アクアワークス、(梅)山根工業所、篠田板金、島田吹付塗装、(梅)平野木工、(梅)インテリアルワールド、橋元工建、アベ美装、かやのき、スナック槍BA、Hii BAR、JUNGLE、サ・ハッピーズポテト、重浦畜産 熊本凌、カネコトランスポート、(梅)マミリー、(梅)善慈 代清水善大、RIGOETTO 緒方、ツーセカンド、イスマ、ひのくに弁護士、早川商会、ワンスフィールド、三五、蔵本真史、(梅)コスギ不動産 小杉康之、(梅)ホワイトトップ、合志祐司、Feliz hair and clothing、乙女の隠れ家、ポポラ大橋、LOVE GLOSS おてもやん、ほんほんめん、旨肉食堂ホルモンマン、KOBAYASHI、32期 高濱知佳、焼鳥呑みてい 25期 木村圭治、ホテル日航熊本、42期一同、浅草屋、慈愛園 子供ホーム ケアハウス、慈愛園 老人ホーム、介護老人施設 湧心苑、特別養護老人ホーム 画図重富苑、熊本学園大付属高校、熊本学園大付属高校同窓会 紫紺会、丁子屋

※名称の誤り等ご容赦願います

(文責：飾馬奉納委員会)

# 写真で振り返る 紫紺会の一年

(平成31年1月～

令和元年12月)

最新ニュースは紫紺会の  
ホームページやフェイス  
ブックでご覧いただけます。

1月26日



## 新春大同窓会

全国各地から約400人が出席した新春大同窓会。初の女性同窓会長に15期の長野英子氏が就任した(熊本ホテルキャッスル)



2月21日



## 紫紺経済同友会奨励賞授与式

在校生のボランティア活動など善行を称え、毎年開催している奨励賞授与式(ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ)

3月2日



## 会報誌発行

オールカラーに変更し第1号の発行となった会報誌(通巻29号)。2018年における同窓会の活動をまとめた

3月30日



## 花見の会

毎年恒例の春のお花見会。満開の桜を見ながら先輩後輩でにぎやかに歓談した(山見茶屋)

6月15日



## 紫紺年祝いの会

会員の古希や還暦などを祝う恒例行事となっている年祝いの会(ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ)

8月9日



## 青年部若手交流会

30期以降の若手同窓生が参加し仕事やプライベート、例大祭など、さまざまな情報交換をしながら交流を深めた。当日は約50人が参加しビアガーデンを楽しんだ(Garden 405)

9月16日



## 藤崎八幡宮秋季例大祭

「ドーカイ、ドーカイ!!」。威勢の良い勢子たちの掛け声とラッパや太鼓などを鳴らしながら行進する例大祭。豊田隆志隊長が率いる42期生が担当期となり、無事奉納を終えた

9月26日



## 高校創立60周年祝賀会

関東や関西など全国各地から同窓生をはじめ関係者約500人が出席した高校創立60周年記念祝賀会。同祝賀会は紫紺会が主管し開催した(ホテル日航熊本)

10月10日



## 第5回はしご酒大会

2016年に発足した飲食紫紺会が毎年開いているはしご酒。今回が第5回開催となり、同窓生が経営する下通方面の飲食店を回った

11月16日



## 高校バドミントン部創部60周年祝賀会

バドミントン部OB会が開いた祝賀会。関係者180人が出席した。OB会は新年の初打ち会や部員の歓送迎会、夏季懇親会など年間を通して活発な活動をしている(熊本ホテルキャッスル)

# 60周年記念誌の送付について

母校創立60周年を記念して編纂を進めてまいりました「熊本学園大学付属高等学校 一六十年のあゆみ」が1月24日に発刊の運びとなりました。母校に対する熱い想いを寄稿して頂いた卒業生の皆様、編纂に協力頂いた関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。また、この記念誌の出来上りを心待ちにして頂いた皆様に、予定より1ヶ月以上遅れての送付となりましたこととお詫び致します。

60周年記念誌は寄稿をお寄せ頂いた方、記念誌の広告にご応募頂いた方、「紫紺の絆」寄付金にご賛同頂いた方、60周年記念祝賀会にご出席頂いた方、そして、2019年度、2018年度の年会費をお納め頂いた皆様、紫紺会活動に尽力を頂いた方々を中心に無償で配布させて頂いております。配布には万全を期しておりますが、年会費を収めているのに届いていない方がおられましたら、紫紺会事務局にお問い合わせ下さいませようお願いします。

60周年記念誌は、おかげさまで大好評いただいております、入手方法のお問い合わせも多数頂戴しておりますので2019年度、2018年度の年会費未納の方でも、今年度の会費を納めた方、もしくは下記の口座に3,000円を振り込んで頂いた方には無償で送付させて頂くことといたしました。ただし、数に限りがございますので、在庫が無くなり次第終了とさせていただきます。ご要望の方は、お早めにお申し込み下さい。

(口座記号) (口座番号)

**振込先(ゆうちょ銀行)：紫紺会 01780-2-128656**

※郵便局にて卒期・お名前・住所を明記してお振込み下さい。  
ご不明な点等ございましたら、紫紺会事務局までお問い合わせ下さい。



- 医療法人恵浩会家入整形外科 15期 家入 浩一様
- ECO九州ツーリスト合同会社 15期 寺崎 彰様
- 駅前角打ち酒屋徳永酒店 15期 徳永 龍磨様
- 社会福祉法人高森町社会福祉協議会 15期 佐藤 武文様
- ダブルバー 15期 島村 昌宏様
- 馬刺し・和牛乃 栗山屋 15期 栗山 伸也様
- 株式会社大成アフェクション 15期 富田 伸様
- 中華居酒屋「好好」ハオハオ 15期 南 明様
- 有限会社パワース酒とめしRIKI 15期 藤澤 征士郎様
- 熊本田迎郵便局 15期 山本 宣房様
- 篠原・吉田保険事務所 15期 吉田 敏郎様
- クラフト・ワン株式会社 丸尾焼 15期 金澤 一弘様
- 個人応援広告 15期 米村 福美様
- 個人応援広告 15期 由利 信子様
- 個人応援広告 15期 前田 記代子様
- 個人応援広告 15期 笹路 久美子様
- 個人応援広告 15期 上妻 ルミ・今池 麻由美様
- 個人応援広告 15期 龍口 昌弘様
- 個人応援広告 15期 村田 靖弘様
- 紫紺会 事務局長 15期 村上 康彦様
- 紫紺会 会長 長野英子 15期 長野 英子 様
- 株式会社木村 16期 木村 光男様
- 熊本大同青果株式会社 16期 月田 求仁敬様
- ANTIQUE HOUSE 16期 野尻 弘子様
- リテールサポート 16期 村田 敬治郎様
- 上村元三商店 16期 上村 元三様
- 株式会社夢工場 16期 徳永 雅三様
- 黒木忍の店 16期 黒木 忍様
- 菊陽自動車学校・熊本南自動車学校 17期 野上 武様
- 株式会社十二工務店 17期 前田 忍様
- 木村電機株式会社 17期 木村 寿宏様
- 税理士法人スマイル・バストパートナーズ 17期 林 秀俊様
- 株式会社ソニックジャパン 17期 吉崎 晴夫様
- 株式会社東明開発 17期 西釜 博文様
- 株式会社南栄開発 17期 斉藤 忠様
- 秋津郵便局 17期 馬原 隆様
- 高森石油合同会社 17期 田代 靖人様
- 熊本大同青果 株式会社 18期 月田 潔孝様
- 株式会社みらい 18期 中島 徳二様
- 有限会社アーバン・ビルド 18期 乙丸 幸也様
- 甲佐町やな場・熊本県甲佐町役場 18期 奥名 克美様
- 株式会社ジョー・スマイル 18期 前川 浩幸様
- (南九州松栄産業しょうぶ苑グループ 18期 志水 和幸様
- 株式会社ライフパートナーズ熊本FA営業所 18期 河崎 由紀夫様
- 魚幸 18期 都甲 憲治様
- キャサリン'sBAR 19期 藤本 清美様
- 株式会社アドルム 19期 小野 健次様
- 有限会社創都設計コンサルタント 19期 園田 敏則様
- 株式会社ミュキコーポレーション 19期 吉村 浩之様
- 水前寺駅前郵便局 19期 下村 誠次郎様
- あくたがわ仏壇漆器店 19期 芥川 晴光様
- ダイキン工業株式会社 19期 今井 達也様
- 沖電気工業株式会社 19期 内尾 公生様
- 三球電機株式会社 宮崎営業所 19期 宮田 俊彦様
- 個人応援広告&サンロワール 19期 佐藤 美智恵・吉本 富美世様
- 個人応援広告 19期 勇 聡様
- 個人応援広告 19期 米光 隆様
- 個人応援広告 19期 橋本 泰様
- 個人応援広告 19期 森田 靖也様
- 個人応援広告 19期 上坂 尚子様

- 個人応援広告 19期 城戸 真紀様
- 個人応援広告 19期 大倉 都美様
- 個人応援広告 19期 伊津野 浩様
- 個人応援広告 19期 小田 勝也様
- 株式会社南條商店 20期 南條 剛士様
- 株式会社エス・エス齋藤 20期 齋藤 誠治様
- 株式会社山十 21期 佐藤 隆信様
- 料理方秘神の水 21期 松村 健司様
- 熊本信用金庫 21期 吉弘 健二様
- 合同会社KOB 21期 大坂 良司様
- 個人応援広告 21期 中山 貴夫様
- 個人応援広告 21期 大茂 竜二様
- 個人応援広告 21期 田尻 祐充子様
- こめ&葡萄 22期 ハッ波 美和子様
- ひかりグループ第一交通タクシー 22期 寺本 光秀様
- 株式会社活誠 22期 藤 宣友様
- 株式会社T.F.K 熊本支店 22期 安藤 栄朗様
- 株式会社ヒューマン・スパーク 22期 山本 洋喜様
- 有限会社ミュージックプランニング 22期 藤井 有貴子様
- 一般財団法人杏仁会 23期 三浦 勲様
- 有限会社石影 田尻 23期 田尻 晋哉様
- 合資会社千歳農園 23期 湖上 健二様
- おべんとうの家 24期 西岡 ゆかり様
- 株式会社スエトミ 24期 末富 仁美様
- ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ 24期 古閑 正一様
- 司会業 24期 木下 知香様
- Amoshi 24期 島本 賢治様
- COULEUR 24期 富重 和之様
- 個人応援広告 24期 森山 希倫子様
- 個人応援広告 24期 吉川 久美子様
- ソニー生命保険株式会社 25期 鶴浜 裕様
- 有限会社東肥緑地建設 25期 中村 亮彦様
- 旭タクシー株式会社 25期 赤池 憲悟様
- アイ・ウッド株式会社 25期 中嶋 宏佳様
- 株式会社建剛社 25期 青木 秀夫様
- 株式会社野田鉄工所 25期 野田 和信様
- 東京エレクトロニクス九州株式会社 25期 林 伸一様
- 株式会社ミヤマ 25期 宮村 宣明様
- ユーエリアデザイン株式会社 25期 後藤 正信様
- 緒方写真企画 25期 緒方 俊生様
- コガ開発 25期 古閑 一様
- 有限会社松屋本館 25期 西上 佳孝様
- ファンシステム株式会社 25期 桑原 幸津江様
- 株式会社すまい工房 26期 小山 憲治様
- 有限会社上商 上妻八百屋 26期 上妻 利昌様
- 個人応援広告 26期 中村 友哉様
- 個人応援広告 26期 高野 佐知子様
- Shanti 26期 古閑 知子様
- ECS通訳翻訳司会 入江真奈美 26期 入江 真奈美様
- 松本実業株式会社 27期 松本 景介様
- ネットトヨタ熊本株式会社 27期 井上 雄一朗様
- とみなが紙工 27期 富永 徹裕様
- 個人応援広告 27期 鈴木 浩二様
- 株式会社やすだホーム 28期 保田 静治様
- 有限会社さくらゼミナール 28期 田尻 一博様
- 松村海運有限会社 29期 松村 和彦様
- 有限会社清友企画 29期 宮前 昌幸様
- 株式会社愛住宅 29期 前田 年哉様
- ファッション専科紳友 29期 桃井 隆光様
- メットライフ生命保険株式会社 29期 藤本 博之様
- アフラック募集代理店長嶺南 29期 田上 明裕様
- 有限会社ムラユキ電器 30期 村上 隆史様
- 有限会社間林染工場 30期 間林 修様
- 瑞鷹株式会社 30期 吉村 謙太郎様

- (学) 立志学園九州中央リハビリテーション学院 30期 志垣 伸太郎様
- 土地家屋調査士島田祐樹事務所 30期 島田 祐樹様
- 株式会社トラスト・アンド・フィーリングス 31期 久保 貴資様
- エース産業株式会社 31期 出先 教明様
- メットライフ生命保険株式会社 31期 池本 哲二様
- 株式会社入江タクシー 31期 入江 展史様
- 有限会社アーバン 31期 鎌田 剛様
- 株式会社村田自動車 32期 村田 護親様
- 有限会社米村電気工事商会 32期 米村 和樹様
- 株式会社リアルサービス 32期 堤 泰之様
- 個人応援広告 32期 村田 護親様
- 松葉 33期 山口 鏡様
- 株式会社ソカサ創研 33期 淵田 宏志様
- 日の丸産業株式会社 33期 奥村 誠基様
- 個人応援広告 33期 村上 雄一様
- 株式会社サトウ 33期 佐藤 剛様・佐藤 健次様
- 医療法人社団金森会 33期 金森 周二様
- 株式会社有明楽器 34期 山本 剛様
- 熊本バレエ研究所 34期 白奥 薫様
- 株式会社明和不動産 34期 川口 圭介様
- 原田写真場 35期 原田 佳英様
- 有限会社アルファシステムサービス 35期 伊波 啓太様
- 株式会社藤本物産 35期 藤本 尚之様
- 株式会社坂本食糧 35期 林 信介様
- 株式会社木村建設 36期 木村 賢正様
- 合名会社早川倉庫 36期 早川 祐三様
- はたけ山 36期 島山 武輝様
- 行政書士清水ヶ丘法律事務所 36期 松岡 和孝様
- 有限会社白鳩美容院 36期 戸田 泰輝様
- 山見茶屋 36期 堀 健太郎様
- 個人応援広告 36期 吉富 真寿美様
- 株式会社明和不動産 37期 川口 英之介様
- (朝高見商店・イスマ商事) 37期 高見 智喜様
- SPORTS BAR ゴング 37期 内田 雄也様
- 個人応援広告 37期 中牟田 祥友様
- 株式会社宮本輪業 38期 宮本 祐樹様
- おてもやんラブラゴス 39期 土本 順子様
- 京町法律事務所 40期 榎 崇文様
- (㈱地域情報センター「くまもと経済」 40期 大島 栄祐様
- ホテル日航熊本 41期 嶋村 拓二郎様
- トヨタ体育教室 42期 豊田 隆志様
- 有限会社やま弥 42期 島岡 雄大様
- 創作Dining三五 43期 矢田 琢磨様
- 個人応援広告 43期 中牟田 祥友様
- 一般社団法人フィールドワーク 44期 和田 彩花様
- 株式会社木村 46期 木村 孝寿様
- キャサリン'sBAR 46期 黒木 真央様
- グリーン薬局長嶺南 47期 今井 建郎様
- 個人応援広告 48期 上坂 旺子・萌子・暖子様
- 個人応援広告 50期 関日奈子・津田万優子様
- 株式会社通宝 奨学会 塚田 一成様
- (有限会社ゆうしん 奨学会 麻生 伸一様
- (医社) 静澄会岩上眼科 奨学会 岩上 英一様
- 有限会社サンマルク 奨学会 岩松 一成様
- 株式会社ミカド科学産業 奨学会 北御門 宏昭様
- 株式会社七草堂 奨学会 今村 敦子様
- 株式会社善総 奨学会 清水 善大様
- 酒井労務管理事務所 奨学会 酒井 啓志様
- 株式会社永大設備産業 奨学会 古賀 良子様
- 紫紺会・熊本学園大学付属高・中 教職 御一同様

# 決算期の変更及び会則変更のお知らせ

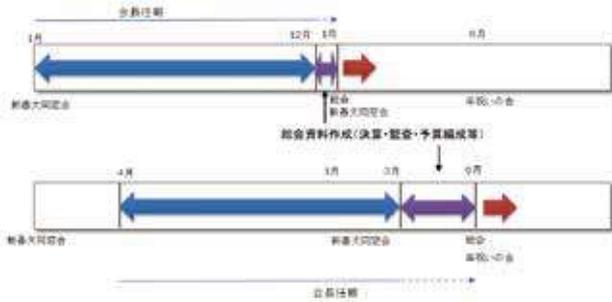
令和元年11月15日（水）の代表幹事会及び令和2年1月25日（土）の第26回通常総会において決算期の変更とそれに伴う会則の変更が了承されましたのでお知らせいたします。内容は以下の通りです。

- (1) 従来の決算期1月－12月を4月－3月に変更する
- (2) 会則 第7章 第21条を変更する  
(旧) 本会の会計年度は毎年1月1日に始まり、12月31日を以って終る。



(新) 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、3月31日を以って終る。

- (3) 1月末の「新春大同窓会」と同日開催の総会を6月末の「年祝いの会」と同日開催とする
- 従来の決算期（1月－12月）と総会（1月末開催）のスケジュールでは、決算作業が20日余りと短く、年末年始とも重なり財務委員会の事務負担が大きく、監査日程の調整も困難を極めていたのが実情でした。しかし、総会に多くの会員の出席を頂きたいという思いと会場の手配や経費のことを考えるとやむを得ない面もありました。
- そこで、今回の決算期（4月－3月）報告の総会を6月末開催の「年祝いの会」と同日開催とすることにしました。これによって3ヶ月弱の作業時間を確保できると同時に、近年150名以上の会員に参加頂いている「年祝いの会」参加の会員の方々も参加し易くなるのが期待できます。



ただし、これに伴い以下の点にご留意下さい。

- (1) 令和2年1月－3月が3ヶ月間の変則決算期となる
- (2) 上記に伴い令和2年1月－3月が長野会長・役員との2期目となる
- (3) 毎年5月初旬に配布を行っている会報誌「紫紺」の配布が8月頃の配布となる

(1) は前年対比が困難になる等がありますが、ご了承下さい。(3) は会報誌「紫紺」に決算報告を掲載していますので、総会終了後の印刷・配布となります。尚、今年度の会報誌「紫紺」(第30号)は予定通り5月初旬の配布を予定していますが、令和3年度の会報誌「紫紺」(第31号)は8月頃の配布を予定しています。また、令和2年1月－3月期の決算報告と令和2年4月－令和3年3月期の決算報告を併せて掲載したいと思いますので、その点もご了承下さい。

令和2年1月－3月期の決算報告は本年の「年祝いの会」と同時開催の通常総会にて報告致します。

## 60周年記念誌 応援広告協賛一覧

- |  |  |  |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>ボート部OB会 紫紺艇友会 会員 御一同様</li> <li>バドミントン部OB会 会員 御一同様</li> <li>サッカー部OB会 紫紺友会 会員 御一同様</li> <li>野球部OB会 会員 御一同様</li> <li>弓道部OB会 紫紺弓遊会 会員 御一同様</li> <li>剣道部OB会 紫剣会 会員 御一同様</li> <li>東京紫紺会 会員 御一同様</li> <li>紫紺会 関西支部 会員 御一同様</li> <li>天草紫紺会 会員 御一同様</li> <li>阿蘇南部紫紺会 会員 御一同様</li> <li>紫紺会 御船支部 会員 御一同様</li> <li>紫紺会 甲佐支部 会員 御一同様</li> <li>飾り馬奉納紫紺会 会員 御一同様</li> <li>宅建紫紺会 会員 御一同様</li> <li>熊本警察紫紺会 会員 御一同様</li> <li>紫紺経済同友会 会員 御一同様</li> <li>熊本JC紫紺会 会員 御一同様</li> <li>飲食紫紺会 会員 御一同様</li> <li>熊本第一信用金庫 紫紺会 会員 御一同様</li> <li>1期会 会員 御一同様</li> <li>2期会 会員 御一同様</li> <li>商大付属39会 (3期会) 会員 御一同様</li> <li>7期会 会員 御一同様</li> <li>15期会 会員 御一同様</li> <li>19期会 会員 御一同様</li> <li>22期会 会員 御一同様</li> <li>24期会 会員 御一同様</li> <li>35期会 会員 御一同様</li> <li>25期&amp;26期&amp;36期 会員 御一同様</li> <li>日の丸産業 株式会社 1期 奥村 拓司様</li> <li>オートバックス浜線 1期 森川 崇照様</li> <li>株式会社 コクユウ 1期 濱 國之様</li> <li>株式会社 コクユウ 1期 立川 恵之助様</li> <li>内原 中 司法書士事務所 1期 内原 中様</li> <li>株式会社 小竹組 1期 大堂 友一郎様</li> <li>株式会社 ナチュラルライフ三輪 1期 三輪 浩章様</li> <li>株式会社 貝島商店 1期 貝島 博信様</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社 勝本工務店 2期 勝本 純史様</li> <li>医療法人社団 金森会 2期 金森 正周様</li> <li>(医) 滄溟会 介護老人保健施設 ケアビレッジ箱根崎 2期 中原 絳嗣様</li> <li>B-Smile 2期 黒木 繁紀様</li> <li>株式会社 村田自動車 3期 村田 誠一様</li> <li>株式会社 古木常七商店 3期 古木 勝行様</li> <li>熊本県ハンドボール協会 3期 井手 和洋様</li> <li>有限会社 トラスト林 3期 林 幸徳様</li> <li>東亜シルク 株式会社 4期 長野 和男様</li> <li>和食 郷土料理 はや川 4期 早川 誠様</li> <li>上林工業 株式会社 4期 上林 節郎様</li> <li>株式会社 OKビル管理 4期 白石 達也様</li> <li>個人応援広告 4期 荒木 英行様</li> <li>松本実業 株式会社 5期 松本 繁様</li> <li>原田写真場 5期 原田 邦博様</li> <li>株式会社 E S P 5期 永野 明俊様</li> <li>インプラントセンター・九州 5期 中村 社綱様</li> <li>個人応援広告 5期 原武 博之様</li> <li>高砂わた 株式会社 5期 工藤 博様</li> <li>株式会社 前田産業 6期 木村 洋一郎様</li> <li>熊本トヨペット株式会社 6期 齊藤 直信様</li> <li>九機工業 株式会社 6期 梨子木 和秀様</li> <li>株式会社 ナガエ 6期 中村 昭様</li> <li>株式会社 キクタシューズ 7期 菊田 廣文様</li> <li>株式会社 熊本駅構内タクシー 7期 稲葉 伸一郎様</li> <li>阿蘇動物病院 7期 小嶋 維男様</li> <li>合名会社 勤業館食堂 7期 坂本 隆憲様</li> <li>株式会社 TAKEMATSU 7期 武末 博司様</li> <li>国土緑化 株式会社 8期 堺 亜流様</li> <li>株式会社 やまびこ旅館 8期 武田 秀二様</li> <li>吹田市議会議員 8期 木村 裕様</li> <li>つむぎ屋 8期 前園 潮様</li> <li>株式会社 ファーマダグイフ 8期 岡山 善郎様</li> <li>個人応援広告 8期 林 俊晴・和田 信一様</li> <li>有限会社むつみ建設工業 9期 井上 公彦様</li> <li>社会福祉法人小天保育園 9期 國友 龍様</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社 エコインストラクション 9期 中川 信三様</li> <li>株式会社 一畳屋 9期 亀井 伸生様</li> <li>株式会社 明和不動産 10期 川口 雄一郎様</li> <li>株式会社 キャップ 10期 金子 勝之様</li> <li>杉島土地家屋調査士事務所 10期 杉島 龍市様</li> <li>個人応援広告 10期 吉松 淳次様</li> <li>株式会社 熊本ホテルキャスル 10期 岩田 憲二様</li> <li>ビストロ華麗亭 10期 宇都宮 力様</li> <li>佳山 10期 山野 康也様</li> <li>広町山本屋食堂 10期 山本 徳光様</li> <li>株式会社 静岡塗装組 11期 木下 顕様</li> <li>Kochan beefcurry 11期 緒方 公博様</li> <li>自家焙煎珈琲しゃらん 11期 船元 優二様</li> <li>九研工業株式会社 11期 佐藤 秀敏様</li> <li>社会福祉法人 誠求社 12期 松浦 四郎様</li> <li>篠原 吉田保険事務所 12期 篠原 聡一郎様</li> <li>有限会社 三和葬祭 12期 西山 恵生様</li> <li>手取天満宮 12期 白杵 和孝様</li> <li>宗教法人 河尻神宮 12期 宮川 經宣様</li> <li>資産総合鑑定株式会社 12期 西川 毅彦様</li> <li>有限会社 達裕 13期 吉本 裕名様</li> <li>株式会社 ござき 13期 古崎 正敏様</li> <li>ブリッツ株式会社 13期 財津 永次郎様</li> <li>田上自動車株式会社 13期 田上 洋一様</li> <li>日本心理学会認定心理士 13期 河添 博幸様</li> <li>BAR Thank 13期 東谷口 一雄様</li> <li>有限会社 大崎不動産管理 13期 大崎 裕康様</li> <li>株式会社 みた商事 13期 箕田 高明様</li> <li>武田松香園茶舗 13期 武田 康男様</li> <li>かみとおり上妻亭 13期 上妻 利夫様</li> <li>株式会社 サック経営労務センター 14期 平木 邦昭様</li> <li>個人応援広告 14期 榎 主税様</li> <li>益城町津森神宮 14期 甲斐 喜三男様</li> <li>熊本東部青果株式会社 14期 岩田 幸治様</li> <li>有限会社 岩村建設 14期 岩村 弘様</li> <li>天草ハイヤ丸尾會 15期 金澤 一弘様</li> <li>大同スマイル保育園 15期 長野 英子様</li> </ul> |
|--|--|--|

### 同窓会運営を確実に次世代へ

60周年実行委員長 木村 光男 (16期)

この度の母校創立60周年記念事業には同窓会や高校の関係者様に多大なるご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

高校側と協議しながら新設した「紫紺の絆 寄付金」に関しては同窓生の方々に多数のお申し込みをいただき、寄付金は生徒たちがいつでも自由に使えるよう、中学・高校のラウンジにパソコンを設置いただいております。また、昨年9月21日には当委員会と紫紺会青年部が中心となり、「60周年を機に母校へ感謝の気持ちを表したい」との思いから若手約30人で高校の窓ふきを実施、続く9月26日に開催されました60周年記念式典・シンポジウム・コンサート・祝賀会の各行事も無事に終了し、祝賀会は紫紺会が主管となり当日までの準備や運営を担い、県内外から関係者約500人にお集まりいただきました。

一方、60周年記念誌の発行に関しては当委員会と広報・情報委員会で編集作業を進め、去る今年1月24日に本会初の周年記念誌として発刊しました。本誌にも同窓生の皆さまから多数の広告を協賛いただき、心から感謝申し上げます。

最後に、これら一連の事業を土台に次の70周年に向けて紫紺会をさらに活性化させるとともに同窓会運営を確実に次世代へ引き継いでいくことをお誓い申し上げて、ごあいさつとさせていただきます。



▲司会を務めた藤本愛英さん(左、35期)と後藤祐太さん(42期)



▲会場内に飾られたGAKUFUの制服

### 祝賀会



▲総勢500人が出席した祝賀会。遠くは東京紫紺会からの参加もあった



幸田亮一学長



坂本哲志衆議院議員



▲笑顔で写真に納まる歴代校長先生や元教員、現役の先生たち



▲旧交を温める大先輩の1期生



▲松本悦子先生(左から2人目)を囲んで15期同窓生らで

# 60年の歴史を知り、新時代の



▲高校や同窓会関係者らが出席し、静粛な雰囲気の中に行われた記念式典



▲紫紺会の歴代会長や現在の役員らも多数出席

残暑が残る秋晴れの中、熊本学園大学付属高校の創立60周年記念行事が2019年9月26日に挙行されました。当日は午前9時半から熊本市中央区大江2丁目の同校体育館で記念式典を開催。高校と同窓会の関係者らが集まり、静粛な雰囲気の中、節目の式典は終了し、続いて午前11時からは記念シンポジウムに移り、同校元副校長の西本一生さん(7期)をコーディネーターに長野英子さん(15期・紫紺会長)、西村友作さん(32期・中国対外経済貿易大学教授)、杉本麻美さん(44期・JOHO熊本総合病院医師)が登壇。「学付の現在・過去そして-未来」をテーマに情報、意見交換をしました。

午後の部では、1時半から熊本県立劇場コンサートホール(熊本市中央区大江2丁目)に会場を移し、記念コンサートを開催。世界を舞台に活躍するウクライナ出身のダラス・テムチンさんを指揮者に迎え、同校卒業生を含む総勢46人の60周年記念オーケストラが楽曲を演奏したほか、同校在校生との合同演奏も披露し、美しいメロディーが会場を魅了しました。

その後、午後7時からはホテル日航熊本(熊本市中央区上通町)で60周年記念行事を締めくくる祝賀会を開催。遠くは関西や東京紫紺会からの来場があり、総勢約500人が顔をそろえました。祝賀会では堤豊校長による主催者あいさつ、坂本哲志衆議院議員(8期)、幸田亮一熊本学園大学長による来賓祝辞に続いて、長野英子紫紺会長の音頭で祝宴に移り、久しぶりに再会する同窓生同士で旧交を温めたり、在校生当時の恩師と歓談したりしながら、にぎやかに歓談する姿が各所で見られました。また最後は出席者全員で校歌を斉唱した後、目黒純一(学)熊本学園理事長による中締めで、盛会のうちに会は幕を閉じました。

## 記念式典



目黒純一理事長



久保貴資紫紺会会長



小野泰輔熊本県副知事



生徒代表であいさつする2年生の酒井清士郎さん

## コンサート



▲記念コンサートでは60周年記念オーケストラが楽曲を演奏したほか、高校在校生との合同演奏も披露された



◀世界を舞台に活躍するウクライナ出身の指揮者ダラス・テムチンさん

## シンポジウム

「学付の現在・過去そして-未来」をテーマに情報、意見交換をした記念シンポジウム ▶



◀シンポジウムに登壇した(左から)西村友作さん、西本一生さん、長野英子さん、杉本麻美さん

# 紫紺ブームアツプ

各界で活躍する同窓生たち!!

「一生勉強」感謝の気持ちを忘れずに  
さらなる高みを目指して



兵庫県湯村温泉

佳泉郷井つつや総料理長

日本料理人 井上 明彦 (21期)

父が熊本で日本料理店を営んでいた事もあり、小さい頃から手伝いなどをしていくうちに自然と料理が好きになりこの道を志しました、この前、恩師に見せてもらったんですが、小学生の時の卒業文集に将来の夢は「料理人になる」と書いてありました(笑い)。「好きこそもの上手なれ」という言葉がありますが、何の世界でもそうだと思いますが、好きで興味のあることじゃないとなかなか続かないと思います。熊本学園大付属高校時代は野球部で3年間汗を流し、先輩後輩の縦のつながり、同級生の横のつながりの大切さを学び、根性もついたと思っています。高校卒業後、神戸市にある有馬温泉の(株)中の坊で料理修行が始まりました、右も左も分からない世界に入り大変でしたが、高校時代に学んだことと持ち前の明るさで乗り越えてきました。

有馬温泉から川西、大阪と14年間修行をし、32歳から5年間、仙台的秋保温泉の蘭亭料理長を務め、37歳で湯村温泉佳泉郷井つつやの総料理長になり、20年目を迎えます。その間にテレビ番組「料理の鉄人」「テレビチャンピオン」などに出させてもらったり、専門学校講師や高校の講師などもさせて頂いたとき、海外に日本食の普及に行く機会もありました。いろいろな表彰もいただくことができ、令和元年春には黄綬褒章をいただくことができました。



【職歴】

昭和56年 有馬温泉(株)中の坊 (18歳~26歳)

平成1年 大阪割烹鶴林 (26歳~32歳)  
仙台秋保温泉(株)翠明荘 蘭亭 調理長 (32歳~36歳)

平成12年 兵庫県湯村温泉佳泉郷井つつや 総料理長 (37歳~現在に至る)

料理人歴...38年

【役職】 (株)井筒屋(佳泉郷井つつや) 総料理長

これも初心を忘れずにこの道一筋にがんばってきたことと師匠や今までお世話になった方々の力添えのおかげだと感謝いたしております。その感謝の気持ちを忘れずにお客さまに美味しいと言っているだけ、若い料理人の育成もしっかりとやりながら将来の料理長を育て、

自分自身ももともと成長していきたくて思っております。

日本料理の世界は「出発点あっても終着点はない」と言われています。一生が勉強です。さらなる高みを目指して努力精進してまいります。

- 兵庫県日本調理技能士会会長代行
- 全国日本調理技能士会常務理事
- 全国天地の会会長代行
- 日本調理師連合会師範
- 職業訓練指導員
- (社)日本全職業調理士協会兵庫支部長
- (社)調理技術センター国家検定試験委員
- NPO法人日本食育インストラクター認定
- 兵庫県優秀技能者(技能顕功賞)
- ひよこの匠認定
- 【賞・資格】
- 昭和59年 調理師免許取得
- 兵庫県第92513号
- 平成10年 調理技能士免許取得
- 日料第7257号
- 平成11年 通産大臣賞受賞
- 平成14年 ひよこの匠(認定)
- 平成18年 (社)全技連日本料理マイスター(認定)
- 平成19年 兵庫県技能顕功賞受賞
- 平成19年 NPO日本食育

- インストラクター(認定)
- 平成20年 兵庫県知事表彰
- 平成21年 兵庫県知事感謝表彰
- 平成21年 全国技能グランプリ日本料理部門第1位
- 厚生労働大臣賞受賞
- 平成22年 卓越技能者 現代の名工認定
- 厚生労働大臣賞受賞
- 平成30年 日本食普及の親善大使に農林水産省より任命
- 令和元年 春の黄綬褒章受賞
- 【その他】
- 平成10年 料理の鉄人出演 (陳建一氏と対戦)
- 平成12年 テレビチャンピオン5力国料理人選手権優勝
- その他 テレビ、ラジオ出演多数有
- 兵庫栄養調理製菓専門学校 神戸国際調理製菓専門学校 兵庫県立社高校、兵庫県立香住高校 兵庫県立淡路高校、姫路ものづくり体験館 非常勤講師

## 自由と選択が支える今 母校への感謝

ローカルレント

林田 雪菜 (49期)



肌寒く感じる朝の清々しさの中、春の新しい季節を目の前にふと、

これまで様々な選択をして今の仕事を楽しくできていく自分を振り返ると、そこには熊本学園大学付属高校で過ごした3年間の「自由」な校風がとても大きな影響を与えてくれたことを感じます。

ご周知の通り、学付には自分で自由に選択する機会が多くあります。当時、学年が上がることに細かく分かれるコース、体育の授業での種目のほか、授業以外の修学旅行のコースの選択に至るまで様々な場面で選択の自由が本人に委ねられていたことを覚えていま

す。そしてこの自由な校風を心地よく感じていました。そこには、自由に選ぶことができたからこそ、その選択をした意味を自分で考え、自らの選択に対しての責任がうまれ、結果、私の人生における「選択する自由と責任」の意味を教えられたと感じています。

高校3年生の時、自分の中でのちよつとした興味がきっかけで熊本のタウン情報誌に掲載されました。当時の担任の先生は、その掲載号を発売当日に購入していただき、友達以上にその紙面を喜んで下さいました。あの時の、私も思わず笑顔になった先生の表情は今も鮮明に記憶に残っています。そんな経験をした高校3年生の頃の私は、将来の夢や目標がはつきり決まっておらず、正直この「ちよつとした興味」からくる選択にしっかりとした理由はもっていませんでした。

しかし、この時に一緒に喜んでくれた先生や友人の表情やリアクションを見た瞬間、私は「こういう仕事をしたくない！」と強く感じ、すぐに先生に相談をしました。すると先生は「林田にはこういう仕事に向いているのではないか、いぞ、応援するぞ」という力強い言葉を笑顔でかけて下さいました。私はその時にようやく自分で選択をしたことをきっかけに、夢、目標が見つかり、そこに強い意思が生まれました。そして自分で決めた選択を先生方が全力で応援してくれたおかげで私は自信をもってその道を進むことができました。

した。

その後、大学に進学しモデルの仕事などを経験したのち、2012年に受けたTKUリポーター募集のオーディションをきっかけに「TKU若っ人ランド」でリポーターとして仕事を始めました。そして、リポーターの仕事をしていくうちに、この仕事が私の大好きだった学付の校風と似た「自由と責任」のある仕事だったこと、高校時代の「自由と選択への学び」が支えていることに気づきました。

自分で様々なシーンで選択し、その発想や考えをもとに取材やロケを進め、また個人事業として仕事をしているため、仕事の選択や自分の売り込みなど、「自由」であるからこそ生まれる「責任」が私の選択にはありましたが、この意味をまさに学付の校風が、先生方が教えてくれたことで身につけていたため、これまでの8年間を楽しみながら仕事を続けることが出来たと感じています。今では仕事の幅もさらに広がり、TKUの夕方のニュース番組で熊本のお天気を担当しています。これからもテレビ番組やイベントの司会など、学付で自然と身についた「責任のある自由」を活かし、母校への感謝を忘れず楽しみながら人生を歩んでいければと思います。

最後に、何事も楽しみながら全力で物事に取り組む学付OB・OGの力が熊本を、全国を、世界を盛り上げ、皆さんの素晴らしい未来に繋がる事を願っております。

## 2019年秋の叙勲受章者

今年1月25日に開催した紫紺会の新春大同窓会で叙勲受章者をステージで紹介した。左から梨子木和秀さん、島田万里さん、西岡隆信さん、石崎公士さん



- 旭日双光章** いしざきひとし 石崎公士さん 75歳 (3期)  
自動車運送事業振興功労  
現 (一社) 熊本県タクシー協会会長  
昭和20年4月生まれ  
昭和39年3月熊本商科大学付属高等学校卒  
昭和53年10月石崎タクシー有限公司代表取締役  
昭和60年5月双葉タクシー有限公司代表取締役  
平成4年4月熊本県タクシー協会会長  
平成10年5月社団法人熊本県乗用自動車協会会長  
(現熊本県タクシー協会)  
平成27年10月国土交通大臣表彰  
路線バスがない離島への乗り合いタクシーの導入推進や熊本市繁華街における違法駐車問題の正常化に広く寄与、熊本地震の際の地域住民の輸送など、熊本の道路行政の整備に尽力

- 旭日双光章** なしきかずひで 梨子木和秀さん 71歳 (6期)  
建設業振興功労  
現 (一社) 熊本県建設業協会副会長  
昭和24年3月生まれ  
昭和46年3月日本大学法学部政経学科卒  
昭和46年4月九機工業株式会社入社  
平成8年11月九機工業株式会社代表取締役社長  
(一社) 熊本県道路舗装協会会長  
平成19年 国土交通大臣表彰受賞  
建設会館新築の時、囲いをギャラリーにして高校生の絵画コンクールを開いたり、雇用改善促進大会の会場で作業服のファッションショーを開催するなどの常に新しいアイデアを生み出す。長年にわたり熊本県建設業協会の発展に尽力

- 瑞宝双光章** にしおかたかのぶ 西岡隆信さん 74歳 (3期)  
国土交通行政事務功労  
元 新東京空港事務所管制部長  
昭和21年1月生まれ  
昭和46年3月熊本商科大学(現・熊本学園大学) 経済学部卒  
航空管制官合格(在学中)  
昭和46年4月運輸省航空局採用  
全国の空港の管制塔と全国4か所の管制部で歴任  
平成16年 日本航空福岡支社  
平成21年3月退職  
管制官が使う言語はすべて英語で、空域の状況を判断しながら適切な指示をパイロットに伝えるという精神的負担の大きい任務。国土交通行政事務に尽力

- 瑞宝小綬章** しまだまさと 島田万里さん 71歳 (6期)  
地方自治功労  
元 熊本県商工観光労働部長  
昭和23年8月生まれ  
昭和46年3月熊本商科大学(現・熊本学園大学) 経済学部卒  
昭和46年4月熊本県庁入庁  
平成6年 企画開発部交通対策総室次長  
平成11年 商工観光労働部主席観光審議員兼観光物産課長  
平成16年 商工観光労働部長 平成21年3月退庁  
平成21年7月熊本県信用保証協会会長  
平成24年6月退会後、熊本県信用組合理事長  
熊本県庁では交通対策や広報、商工観光、土木など地域経済にかかわる部署を歴任。県内中小企業の活性化発展に寄与、一貫して熊本の地域振興に尽力

2020年度収支予算案

2020年1月1日～2020年3月31日

科 目	本年度予算額(A)	2020/4～2021/3(※)参考	前年度予算額(C)	(B) - (C)
I事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
①基本財産運用収入	250	1,000	1,000	0
受取利息	250	1,000	1,000	0
②受取入金	4,080,000	4,080,000	3,700,000	380,000
入金収入	4,080,000	4,080,000	3,700,000	380,000
③受取会費	0	2,500,000	3,000,000	▲ 500,000
年会費収入		2,500,000	3,000,000	▲ 500,000
④事業収益	3,180,000	4,050,000	11,200,000	▲ 7,150,000
懇親会費(大同窓会)	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0
懇親会費(歳祝いの会)		1,050,000		1,050,000
現役部活動励励会			1,000,000	
事業収入(事業活動)			1,000,000	
広告収入		200,000	200,000	0
60周年記念祝賀会			4,000,000	
60周年広告収入	380,000		2,200,000	
⑤補助金等収入	0	0	0	0
受取寄付金				
補助金等				
事業活動収入計	7,260,250	10,631,000	17,901,000	▲ 7,270,000
2 事業活動支出				
①事業費	6,400,000	6,880,000	12,515,000	▲ 5,635,000
広報・情報委員会		2,000,000	2,400,000	▲ 400,000
事業活動委員会			1,600,000	
大同窓会	2,800,000	2,600,000		2,600,000
歳祝いの会		1,150,000		1,150,000
青年部委員会		200,000	250,000	▲ 50,000
財務委員会		30,000	165,000	▲ 135,000
飾り馬奉納支援金		100,000	100,000	0
紫紺経済同友会		100,000	100,000	0
クラブ奨励金		100,000	300,000	▲ 200,000
卒業記念品費	600,000	600,000	600,000	0
特別活動事業費				
60周年記念祝賀会			4,000,000	
60周年記念誌	3,000,000		3,000,000	
②会議費	110,000	250,000	1,800,000	▲ 1,550,000
総会費	100,000	200,000	1,500,000	▲ 1,300,000
代表幹事会費	10,000	50,000	300,000	▲ 250,000
③管理費	645,000	1,640,000	1,900,000	▲ 260,000
事務局費	300,000	700,000	700,000	0
事務局要員費	75,000	300,000	600,000	▲ 300,000
学年同窓会開催支援金	100,000	300,000	100,000	200,000
会員名簿委託管理料		0	20,000	▲ 20,000
新聞広告費	50,000	50,000	100,000	▲ 50,000
旅費交通費	100,000	200,000	150,000	50,000
慶弔費	15,000	60,000	100,000	▲ 40,000
雑費	5,000	30,000	130,000	▲ 100,000
事業活動支出計	7,155,000	8,770,000	16,215,000	▲ 7,445,000
事業活動収支差額	105,250	1,861,000	1,686,000	175,000
II投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	0
2 投資活動支出				
特定資産(指定正味財産)の取得				
奨学金事業引当資産繰入(定期預金)		600,000	600,000	0
記念事業引当資産繰入(定期預金)		500,000	500,000	0
新校舎建設寄付事業引当資産繰入				
投資活動支出計	0	1,100,000	1,100,000	0
投資活動収支差額	0	▲ 1,100,000	▲ 1,100,000	0
III財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	0
2 財務活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0
III予備費支出				
予備費			100,000	
当期収支差額	105,250	761,000	486,000	275,000
前期繰越収支差額	13,357,938	13,463,188	7,477,940	5,985,248
次期繰越収支差額	13,463,188	14,224,188	7,963,940	6,260,248

※3ヶ月の変則決算の為、次年度に予定している予算額を参考値として掲載しています。

紫紺会 2020年度事業計画 (2020年1月～2020年12月)

月 日 曜	行 事	場 所	時 間	主 な 内 容 等	担 当
3 金	二十歳の同窓会(57期)	ホテルキャスル			(57期)
8 水	決算・会計監査	紫紺会事務局	19:00～20:30		財務委員会・監事
15 水	代表幹事会	パリア会議室	19:00～20:00	新春大同窓会:総会資料等	代表幹事会
25 土	通常総会	ホテル日航熊本	18:00～19:00	今年度活動・決算報告、来年度計画・予算承認	事務局
	新春大同窓会	〃	19:00～21:00	年頭のご挨拶、奨励賞授与	事業活動委員会
1 土	東京紫紺会総会・交流会	都立センターホテル	18:00～20:00		東京紫紺会
12 水	役員会	高校会議室	19:00～20:00		事務局
	学園大付属高校奨励賞授与式	ANAクラウンプラザホテル熊本エコーシティ	18:30～20:30	令和元年度の優れた善行を行った生徒の表彰	経済同友会委員会
2 月	紫紺会入会式	高校体育館	15:20～15:50	会報「紫紺」第30号発行	事務局・広報委員会
11 水	代表幹事会	パリア会議室	19:00～20:00	代表幹事委嘱状授与式	代表幹事会
4 8 水	紫紺経済同友会役員会				経済同友会委員会
	役員会	高校会議室	19:00～20:00		事務局
	第13回廻陸ゴルフコンペ				青年部
5 13 水	代表幹事会	パリア会議室	19:00～20:00	年祝いの会について他	代表幹事会
	月 経済同友会総会・年祝いの会	松屋本館	19:00～21:00		経済同友会委員会
6 10 水	役員会	高校会議室	19:00～20:00		事務局
27 土	通常総会	ANAクラウンプラザホテル熊本エコーシティ	17:00～18:00	今年度活動・決算報告、来年度計画・予算承認	
	紫紺年祝いの会	〃	18:00～20:00	書翰(2期)、古希(9期)、通肩(18期)	事業活動委員会
7 8 水	代表幹事会	パリア会議室	19:00～20:00		代表幹事会
	第1回会長選考委員会	紫紺会事務局	19:00～20:00		事務局
8 12 水	役員会	高校会議室	19:00～20:00		事務局
	青年部若手交流会			若手会員の交流会	青年部
	五校合同経済同友会スポーツ例会				経済同友会委員会
9 9 水	代表幹事会	パリア会議室	19:00～20:00		代表幹事会
	第2回会長選考委員会	紫紺会事務局	19:00～20:00		事務局
	飾り馬 慰問				飾り馬奉納実行委員会
	飾り卸	藤崎八幡宮			飾り馬奉納実行委員会
	藤崎宮秋季例大祭	藤崎八幡宮			飾り馬奉納実行委員会
10 14 水	役員会	高校会議室	19:00～20:00		事務局
	第14回廻陸ゴルフコンペ				青年部
	五校合同経済同友会例会				経済同友会委員会
11 11 水	100%代表幹事会・懇親会	パリア会議室	19:00～20:00		代表幹事会
	代表幹事会懇親会				〃
	経済同友会役員会・忘年会				経済同友会委員会
12 9 水	役員会	高校会議室			代表幹事会・事務局
	クリスマスプレゼント贈呈式	大江学園	19:00～21:00	入所者へお菓子のプレゼント	青年部

会費納入のお願い

昨年も同窓会活動は活発に展開されました。これも同窓生の皆様によるご協力のたまものと感謝申し上げます。活動には、最低限の資金を必要とし、皆様の会費によって支えられている事をご留意いただき、どうか早めの会費納入をお願いいたします。

- 会 費 3,000円
- 納 期 早目の納入をお願いします。
- 納入方法 同封の振込用紙にて、郵便局または振込用紙裏に記入してあるコンビニエンスストアでご送金いただくか、下記口座に直接お振込下さい。

【お振込先】

銀行振込の口座番号は下記の通りです。なお、銀行口座引き落としをご利用の方は新たに振込みの必要はありません。

- ・ 肥後銀行 県庁支店 普通口座 口座番号 1303908  
熊本学園大学付属高校紫紺会
- ・ 熊本銀行 水前寺支店 普通口座 口座番号 0259310  
熊本学園大学付属高校紫紺会
- ・ 熊本第一信用金庫 本店営業部 普通口座 口座番号 946549  
熊本学園大学付属中学高等学校同窓会紫紺会

●お詫びと訂正

高校創立60周年記念誌の9ページ3行目にある「子弟同行」は執筆者からご提供いただいた原稿を紫紺会事務局でデータ入力する際の変換ミスで、「師弟同行」の誤りです。お詫びして訂正いたします。

編集後記

会報30号の発行となりました。御協力いただいた同窓会や高校関係者の方々に心より感謝申し上げます。新型コロナウイルスの影響で緊張を強いられる生活が続いています。不便はありますが、今しばらく緊張を保ちコロナの終息へ向け協力していきましょう。予定していた事業計画も変更を余儀なくされることもあるかと思いますが、何卒ご了承ください。